

肱川流域の自然環境と水郷文化を活かし、魅力的な地域づくりを進めます。

■ 肱川流域生態系ネットワーク

生態系ネットワークとは、生物多様性が保たれた国土を実現していくために保全すべき自然環境やすぐれた自然条件を有している地域を核として、これらを有機的につないでいく取組です。

肱川流域生態系ネットワークの形成に向けて、生物の生息環境の保全・創出、および生物を活用した地域活性化・経済振興の両面から、具体的な取り組み内容について検討を進めてまいります。



ワーキングの現地視察および室内会議の様子

← 生態系ネットワークのイメージ

出典：「川からはじまる川から広がる魅力ある地域づくり 河川を基軸とした生態系ネットワークの形成」
国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 2023年

■ 肱川かわまちづくり (環境整備事業)

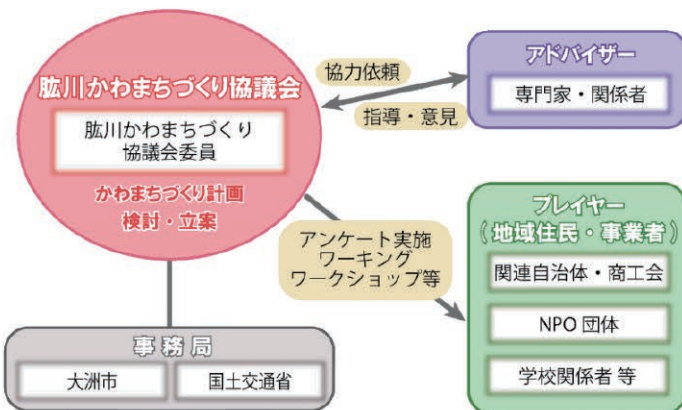
「水郷文化とともに育ち続けるかわまちづくり」を基本理念とし、肱川と大洲の持つ魅力を最大限に活用し、安全、安心に配慮しながら地域に住む人、行政が一体となったかわまちづくりを目指して検討、整備を進めています。

第1期事業では平成30年7月豪雨災害からの復興に合わせ、かつて「かわ」と「まち」をつなぎ、大洲の発展を支えた「かわみなど」の再整備を行いました。

令和8年度は第2期計画の登録に向けて、大洲市と連携しながら実施内容の検討を進めていきます。



肱川かわまちづくり全体構想案



肱川かわまちづくり推進体制



しろしたかわみなど



みどりのかわみなど

第1期事業における整備事例